

生活困難者とその家族の支援
～連携支援で施設入所に繋げたケース～



家族支援：自宅訪ね長男と長女と面談
高齢者支援課&包括の社会福祉士連携



突然救急車
が来た!



ネット相談で生保は無理…
このままでは良くないと…

姉も私も介護も費用負担も無理です…

生活保護と介護認定を
受けて、施設で家族の
繋がりが持てるなら…

救急車を
呼んで!!



本人支援①：市役所連携



救急搬送助言
生活保護受給へ
社会福祉課 CW
⇒虐待虐待認定と支援
高齢者者支援課
保健師&社会福祉士



本人支援③ 市&包括&地域包括ケア病棟の連携
市と包括で手分けして転院先を探し

生活保護と退院先が決まっておらず難航…
市内の地ケア病棟連携室の相談員と
入院中の連携室の看護師と
連携して受入決定⇒転院



本人支援② 市&包括&救急病院の連携

本人の意向確認

“子供の意向に沿うしかない…”
“迷惑かける…施設も考えたい…”

日を改め、子供の意向を伝える

“家に帰る事イメージしていたのに…”
“息子に会って直接話を聴きたい!”

コロナ禍で家族面会出来ない状況下…

総合病院連携室の看護師

⇒主治医に相談⇒事情を考慮して面会許可

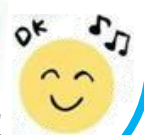
長男：“今までごめんなさい…家は無理…施設で…”

本人：“来てくれてありがとう!”

“近くの施設を探して…”

家族の繋がりも回復し

⇒リハビリ転院と施設入所の方向へ!



地域包括ケア病棟



本人支援④ 包括と病院と施設と生保の連携

地ケア病棟の相談員が本人の不安を傾聴
事情を考慮して生活保護の受給が決まる前の
段階で相談を受けてくれたサ高住⇔生保 CW
⇔病院⇔包括で連携支援保護決定⇒無事入居
⇒訪問介護サービスと訪問診療でサポート



まとめ

♡生活費の相談で終わらず、医療と介護の相談に繋いだ
⇒市役所⇔包括⇔病院⇔施設の相談員で連携した事で、
崩壊寸前だった家族の繋がりが回復し笑顔に戻った
⇒市民が包括や市役所に気軽に相談出来る様に周知

